

京都大学 2 次試験形式  
(第 2 回京大オープン模試トライアル)

# 京大過去問復習試験

( 第 11 回 )

【範囲：古代～近世史④】

50問 ( 100点満点 )

京大オープン対策用としてファイルください。

## スタディ・コラボ 京大過去問復習試験

( 解答番号 1 ～ 50 )

1 次の史料 (A～C) を読み、 1 ～ 20 に答えよ。なお、史料の表記は便宜上、改めたところがある。

A 刑部卿従三位 薨ず。その先は、百済国義慈王より出ず。高市岡本宮にしし天皇の御世、義慈王、その子王及び禪広王を遣わして入り侍らしむ。後岡本の朝廷におよびて義慈王の兵、敗れて唐に降る。その臣、佐平福信、よくを復し、遠く豊璋を迎えて、絶

第11回 古代～近世史④

統をぎす。豊璋、(注1)の後、をもってに福信を殺す。唐の兵、これを聞き、また(注2)を攻む。豊璋、我が救いの兵とともに拒むも、救いの軍、利あらず。豊璋、船にのりて高麗(注3)にのがる。

禪広、因りて国に帰らず。藤原の朝廷、号を賜ひて百済王という。

(敬福は)天平年中、仕えて従五位陸奥守にいたる。時に聖武皇帝、(ア)の銅像を造る。(注4)、ここにおわるも、塗金足らず。しかるに陸奥国よりして、小田郡出だすところの黄金九百両を貢ぐ。我が国家の黄金、これより始めて出ず。聖武皇帝、甚だもってみびて従三位を授く。(中略)神護の初め、刑部卿に任ず。薨ずる時、年六十九。

(『続日本紀』天平神護2年(766)6月壬子条)

(注1) 篡基：王位を継ぐこと

(注2) 州柔：豊璋の居城で、周留城ともいう。

(注3) 高麗：高句麗のこと

(注4) 冶鑄：金属を溶かして鑄造すること

問1. 下線部の人物が従三位の地位を得た理由を説明せよ。 1

問2. 下線部は、飛鳥の後岡本宮で政治をとった女性天皇の時代を指す。この天皇は誰か。 2

問3. 下線部の翌年、対馬・壱岐・筑紫に設置された防衛施設は何か。漢字1字で答えよ。 3

問4. 下線部に関連して、のちに桓武天皇は、自らの母が渡来系氏族の出身であることから、「百済王」の一族を厚遇した。桓武天皇の母は誰か。

4

問5. (ア)には、華嚴經の教主(本尊)である仏の名が入る。この仏の名を答えよ。 5

問6. 下線部の「陸奥国」について、当時、国府がおかれていた城柵の名称を答えよ。 6

B 同（建武）二年（1335）、（中略）さて関東の合戦の事、先達て京都へ申されけるによりて、將軍（注5）御奏聞ありけるは、関東において凶徒既に合戦をいたし、鎌倉にめ入るの間、（イ）朝臣無勢にして、ふせぎ戦うべき智略なきによりて、海道（注6）に引き退きしその聞こえある上は、いとまを給ひて合力を加うべき旨、御申たびたびにおよぶといえども、勅許なきの間、所詮私にあらず。天下ののよしを申し捨て、八月二日京を御出立あり。このころ、公家（注7）を背き奉る人々、その数をしらずありしが、皆喜悅の眉をひらきて、御供申しけり。三河の矢作に御着きありて、京都鎌倉の両大將軍御対面あり。

（『梅松論』）

（注5）將軍：この場合、足利尊氏をさす

（注6）海道：東海道のこと

（注7）公家：天皇あるいは朝廷をさす

問7. 下線部について、

「將軍」の「御奏聞」の内容を簡潔に記せ。 7

「御奏聞」された人物はいかなる対応をとったのか。簡潔に記せ。

8

問8. 下線部の「凶徒」の首謀者は誰か。その人物の名を記せ。 9

問9. 下線部について、「皆」が「御供申しけり」となった原因について、

「御供」した者の立場を踏まえて簡潔に記せ。 10

問10. 下線部の「鎌倉」の大將軍は（イ）である。（イ）は元弘3年（1333）

12月に成良親王を奉じ、鎌倉へ下り、関東10カ国を事実上支配してい

## 第11回 古代～近世史④

た。その人物の名を記せ。 11

問11. 尊氏は8月19日に「凶徒」を破り、鎌倉に入る。その後、再三の  
帰洛の命に従わなかったため、京より追討の官軍が派遣されることにな

った。この時の官軍の指揮者のひとはかつて鎌倉を攻略した人物であ

った。その人物の名を記せ。 12

問12. この出典である『梅松論』は南北朝期を描いた軍記物・歴史書である。この『梅松論』とほぼ同じ時期を扱うが、約30年ほど後の時代までを叙述した軍記物の名称を記せ。 13

### C 覚え

一、逆罪の者の事

一、付け火致し候者仕置の事

一、(ウ)に疵付け、或いは損じさし候者仕置の事

右の人これ有らば、(注8)を遂げ、一領一家中迄にて外へりこれ無きにおいては、向後(注9)伺うに及ばず。江戸の御仕置に准じ、自分仕置申し付けらるべく候。但し、他所へ入り組み候わば、(工)番老中迄相伺わるべく候。遠島に申し付けるべき科は、領内に島これ無きにおいては永牢、或いは親類縁者等へ(注10)預け置かるべく候。且つ又、(ウ)あわれみの儀、兼々仰せ出され候通り、いよいよ堅く相守り、入念に申し付けらるべき者也。

丑(元禄10年(1697))

六月 日 この書付は、壹万石以上へばかり相触る

(注8) 僉儀：詳しく取り調べること (注9) 向後：これから後

(注10) 急度：嚴重に

問13. この法令が出された時の将軍は誰か。 14

問14. 下線部に関連して、大都市に発展した江戸では、しばしば発生した火事が大きな被害をもたらした。江戸の町に甚大な被害をもたらした、江戸城も類焼して天守閣が焼失するにいたった火事の名称を記せ。 15

問15. (ウ)に入る適切な語句を記せ。 16

問16. 下線部はどのような行為を指すか。文脈に即して簡潔に記せ。 17

問17. 下線部に関連して、19世紀初頭、幕府は、関東農村の治安維持をはかるため、領主の区別なく犯罪人を取り締まる役職を設けた。その役職は何か。 18

問18. 老中を含む多くの幕府の役職は、交代制で政務を扱った。(エ)に入る適切な漢字1字を記せ。 19

問19. 下線部が示す人々は、ふつう何と呼ばれるか。 20

(以上2024年)

2 次の文章(①～⑤)の 21 ～ 30 に入る最も適切な語句を記せ。

①708年、 21 国から銅が献上されたことで、新たな銭貨が鑄造された。この銭貨は 22 天皇によって建設された宮都の、造営費用の支払いに用いられた。

②称徳天皇の時代には、仏教的な事業が多くおこなわれた。平城京の右京一条三・四坊に 23 が建立され、また、印刷物である 24 を内部におさめた多数の木造小塔がつくられた。(以上2022年)

③南北朝時代になると、上の句と下の句を一座の人々が交互に詠みつい

## 第11回 古代～近世史④

でいく連歌が盛んになった。二条良基が編纂した『菟玖波集』は勅撰に  
准じられ、規則書の『 25 』も制定された。その後、連歌は地方の武  
士や庶民のあいだに広く流行するが、こうした広まりを背景に、応仁の  
ころに

26 が出て正風連歌を確立し、その芸術性を高めた。『新撰菟玖波集  
』は

彼が編纂したものである。(2013年)

④室町時代には、將軍の側近として仕え、能や茶道などの技芸に優れた

27 と呼ばれる人々がいた。その一人である能阿弥らに学んだ 28  
は、

茶禅一味の境地を貫き、侘茶の開祖となった。(2021年)

⑤江戸時代に入ると、この世のさまざまな事象を描いた絵画が普及した  
。

29 が『好色一代男』で「浮世絵」と称したこの絵画は、当時肉筆(手  
描き)が盛んであったが、17世紀中頃から大量制作の可能な版画が広  
まった。版画は墨一色で始まり、やがて色を重ね刷りする技術が生まれ  
、18世紀後半になると、 30 と呼ばれる多色刷版の技法が確立した

。

(2018年)

3 次の文章A・Bの空欄に入る最も適当な語句を記し、後の設問に答  
えよ。

A 鎌倉時代後期になると、農業をはじめとする諸産業の発達にともな  
い、商業も新たな展開をみせた。荘園・国衙領の年貢のみならず、地域の  
の産物が商品として多量に流通し、交通の要地には定期市がひらかれた  
。取引には米や絹のほかにも宋銭が用いられ、銭貨が普及するにつれて、

年貢を現物の代わりに銭貨で納める代銭納が広まった。水陸の交通も盛んになり、東西を結ぶ大動脈であった東海道では、31 が整備され、また港湾で主に年貢の輸送・保管にあっていた 32 が販売にも従事するようになった。遠隔地取引を行う商人たちは代金決済のために

33 を使いはじめ、主要都市には 34 とよばれる金融業者が多数出現した。また大量の物資が集まった京都や奈良では、権門の貴族や寺社を 35 と仰ぎ、同業組合である座を結成した商人たちの活動も活発になった。

問1. 下線部の農業では、この時代、土地の生産性を向上させる集約化が進んだ。その例証となる事柄を2つあげよ。 36

問2. 下線部の年貢のほかに、中世の名主が荘園領主に納めなければならなかった基本的な負担は何か。 37

問3. 下線部の定期市には月3回ひらかれるものもあった。これを何と  
いうか。 38

問4. 下線部の東海道では、旅をする女性の姿がしばしば見られた。この時代に東海道を往来したある尼僧が、自らの恋愛生活と諸国遍歴の体験を記した作品は何か。 39

問5. 下線部の商人たちには一般に、いくつかの特権が与えられた。そのうち代表的なものを2つあげよ。 40

B 18世紀になると思想や学問に新たな展開がみられた。個人の道徳修養を重視する朱子学を批判し、儒学を社会を安定させる学ととらえた徂徠学の影響を受けて、社会の現実に目を向けた経世論がさかんになった。たとえば 41 を著して領主の積極的な経済活動の必要性を説いた太宰春台は、荻宗徂徠の門人であった。

大坂の上層町人らの出資により享保期に設立された学問所の懐徳堂は、

## 第11回 古代～近世史④

朱子学を基本にしながら合理的な思考をはぐくんだ。その学主であった

42 は、老中松平定信の求めに応じて政治意見を述べ、それらを『草茅危言』という経世論書にまとめた。

京都の石田梅岩は、享保期に庶民に向けて日常的な道德の教えを始めた。

その教えを心学とよんで庶民に普及させたのが、梅岩門下の 43 である。

かれは全国に心学講舎を設け、心学の組織化に努力した。松平定信は、軽妙な口話で道德を語る心学道話に注目して、江戸の石川島に設けた

44 で、心学者の中沢道二を講師にして道德教化を行わせた。

将軍吉宗は、実用的な知識の学として、蘭学に注目した。蘭学は18世紀後半に発展をみせた。江戸では大槻玄沢が 45 という蘭学塾を開いて

、多くの門人を育てた。

蘭学が発展をみた18世紀後半は、国学にとっても大きな画期となった。

すなわち伊勢松坂に本居宣長があらわれ、儒仏渡来以前の日本固有の道の

自覚を説き、国学を大成し、次の時代に大きな影響をもたらすことになった。

問6. 下線部に関連して、藩内の産業開発や商業の振興を説き、また「君

臣ハ市道ナリ」などと述べて、社会的諸関係まで「ウリカイノ利」、つま

り商業の論理で説明しようとした経世思想家は誰か。 46

問7. 下線部に関連して、懐徳堂で 42 の人物に学び、社会経済的視点と合理的思考にすぐれ、無鬼論（一種の無神論）を主張した人物は



誰か。 47

問8. 下線部に関連して、蘭学が広がることにひとつのきっかけをあたえたといわれている吉宗の政策を、簡潔に答えよ。 48

問9. 下線部の大槻玄沢やその門人たちは、幕府が1811年に天文方に設置した、外交文書や蘭書の翻訳の仕事をする役職に従事した。この役職

は何と呼ばれているか。 49

問10. 下線部に関連して、本居宣長の古道思想の影響を受けた平田篤胤は、日本古代の純粋な精神や信仰に回帰することを説き、神道説の体系

化につとめ、幕末の尊王攘夷のイデオロギーに強い影響をあたえた。

この国学系の神道を一般に何というか。 50

(以上2000年)

\* 問題はここまでです。次ページから解答解説となりますので開けないでください。

第11回 古代～近世史④



第11回 古代～近世史④

【第11回 古代～近世史④解答】

1	1	以下に別枠解答欄	2	斉明天皇
	3	烽	4	高野新笠
	5	毘盧舎那仏	6	多賀城
	7	以下に別枠解答欄	8	以下に別枠解答欄
	9	北条時行	10	以下に別枠解答欄
	11	足利直義	12	新田義貞
	13	太平記	14	徳川綱吉
	15	明暦の大火	16	生類
	17	以下に別枠解答欄	18	関東取締出役
	19	月	20	大名
2	21	武蔵	22	元明
	23	西大寺	24	(百万塔)陀羅尼(経)
	25	応安新式	26	宗祇
	27	同朋衆	28	村田珠光
	29	井原西鶴	30	錦絵

3	31	宿( 駅 )	32	問丸
	33	為替	34	借上
	35	本所	36	牛馬耕 / 二毛作
	37	公事・夫役	38	三斎市
	39	とはずがたり	40	販売独占権 / 関銭免除
	41	経済録	42	中井竹山
	43	手島堵庵	44	人足寄場
	45	芝蘭堂	46	海保青陵
	47	山片蟠桃	48	以下に別枠解答欄
	49	蛮書和解御用( 掛 )	50	復古神道
1	大仏に塗るための金を献納したから。			
7	北条時行討伐のための関東下向			
8	足利尊氏に関東下向を許さなかった。			
10	武士に負担を課した建武政権を見捨て足利尊氏に期待した。			
17	幕府法に準じて大名が処罰すること。			
48	キリスト教に関係のない漢訳洋書輸入の制限を緩和した。			

【解説】

3 漢字1字がヒントになる。

39 難問。阿仏尼の『十六夜日記』だと早とちりしない。後深草院二条という女性が

鎌倉時代中期に書いた紀行。

43 手島堵庵が中沢道二かで迷うが、幸いにも中沢道二が文中に登場する。

第11回 古代～近世史④

49 蛮書和解御用（掛）は、機関名でもあり役職名でもある。

【第11回 古代～近世史④解答用紙】

1	1	以下に別枠解答欄	2	
	3		4	
	5		6	
	7	以下に別枠解答欄	8	以下に別枠解答欄
	9		10	以下に別枠解答欄
	11		12	
	13		14	
	15		16	
	17	以下に別枠解答欄	18	
	19		20	
2	21		22	
	23		24	
	25		26	
	27		28	
	29		30	

3	31		32	
	33		34	
	35		36	
	37		38	
	39		40	
	41		42	
	43		44	
	45		46	
	47		48	以下に別枠解答欄
	49		50	
1				
7				
8				
10				
17				
48				

氏名 \_\_\_\_\_ 学校【 \_\_\_\_\_ 】

得点